

ミナトホールディングス(株)

(6862 東証スタンダード)連結

発行元:株式会社KCR総研 電話06-6965-6100

監修アナリスト 金田一 洋次郎

基本情報

発表日	郵便番号	住所	電話番号
23/03/15	105-0004	東京都港区新橋4-21-3	03-5733-1710
【設立年月】	1956/12	【業種】 電気機器	【決算期】 3月
【代表者】	若山 健彦	【生年月日】 1967年3月25日	【開示責任者】 取締役経営企画部門長 三宅 哲史
【優待】	有	- 円相当	【取引単位(株)】 100
【配当利回】	1.9%		【時価総額(百万円)】 4,004
【優待利回】	-		【優待内容・中間配】 中間配当無、自社製品20%割引クーポン
【実質利回】	1.9%		【高値騰落率】 -23.5%
			【予想PER】 8.2
			【安値騰落率】 130.6%
			【PBR(倍)】 0.93

事業内容

電子部品・機器、デジタル会議システム、ITシステム開発などの多様な事業を展開。新規分野進出等M&Aに注力。海外展開にも力を入れる。

決算情報

決算期	売上高 (伸び率) (百万円)	経常利益 (伸び率) (百万円)	1株当たり 利益 (円)	1株当たり 配当金 (円)	売上高 経常 利益率
19/03連	15,850	193	14.2	2.0	1.2%
20/03連	12,077 -23.8%	301 56.0%	37.6	4.0	2.5%
21/03連	15,920 31.8%	199 -33.9%	61.6	9.0	1.3%
22/03連	24,630 54.7%	815 309.5%	89.4	9.0	3.3%
今KCR予想	27,093 10.0%	867 6.4%	83.1	10.0	3.2%
来KCR予想	32,512 20.0%	1,365 57.5%	128.4	14.0	4.2%

投資判断

総合判断レーティング

+1 Strong Buy

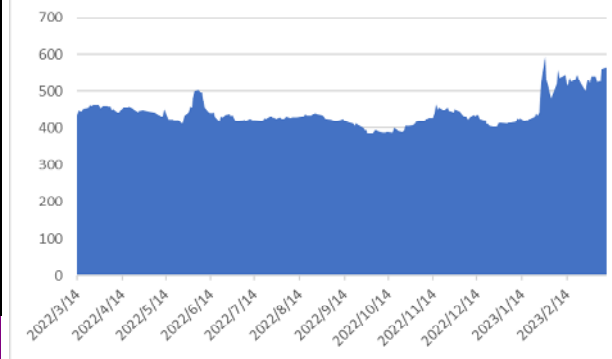


目標株価

716 円

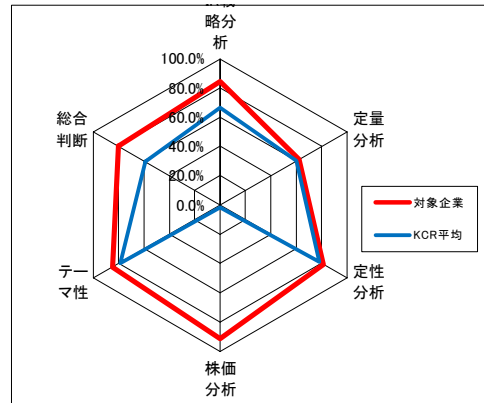
現在株価

512 円



1年株価チャート(出所:KCR総研 単位:円)

KCR総研はミナトホールディングス(6862 東証スタンダード)の総合判断レーティングを+1(Strong Buy★★★★★)とし投資判断を買い推奨(1年以内に+20%~のアウトパフォーマンスが予想される銘柄)と発表する。総合判断レーティングの根拠として定量分析指数においては平均値を2.2%上回っており、定性分析指数において平均値を3.0%上回っている。株価は平均値より93.4%程度割安に推移しており、IR戦略は平均値を17.9%上回っている。またテーマ性においては平均値を5.9%上回っている。総合判断指数は平均を21.2%上回っていることから目標株価を716円とする。



	IR戦略分析	定量分析	定性分析	株価分析	テーマ性	総合判断
対象企業	84.3%	62.2%	81.4%	91.4%	85.0%	80.5%
KCR平均	66.4%	60.0%	78.4%	2.0%	79.1%	59.2%
差異	17.9%	2.2%	3.0%	93.4%	5.9%	21.3%

このレポートは、投資の参考となる情報提供を目的としたもので、投資勧誘を意図するものではありません。このレポートに用いられた数値及び意見等は、信頼に足ると考える情報源から得たデータ等に基づいており、KCR総研がその正確性を保証するものではありません。使用するデータ・表現等の欠落・誤謬等については責任をおいかねますのでご了承下さい。当社は、当資料の一部または全部を利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。投資の決定はご自身の判断と責任でなされますようお願いいたします。記載された意見や予測等は作成時点のものであり、正確性、完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更されることがあります。本資料の金融商品について当社や関連会社、及びその役員が自己売買または委託売買取引等を行う場合があります。内容に関する一切の権利はKCR総研にあります。事前の了承なく複製または転送等を行わないようお願いいたします。

ミナトホールディングス(株)

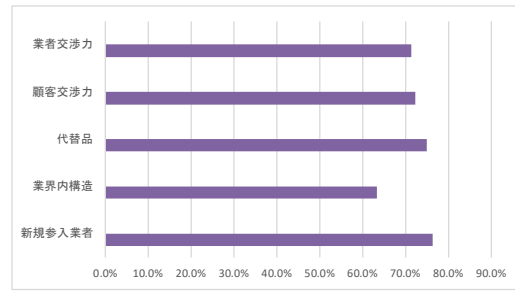
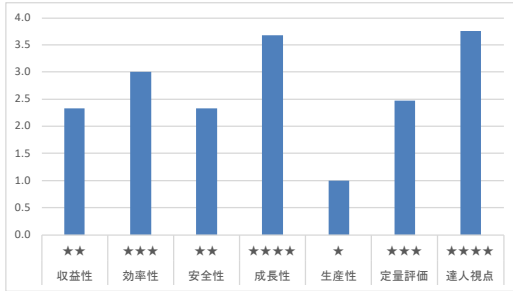
23/03/15

総合判断

【コード】【業種】【市場】【決算】【主幹事】【現在株価】 512 円 【現在時価総額】 4,004 百万円
 6862 電気機器 東証スタンダード 3月 三菱Uモル
 【事業内容】 電子部品・機器、デジタル会議システム、ITシステム開発などの多様な事業を展開。新規分野進出等M&Aに注力。海外展開にも力を入れる。

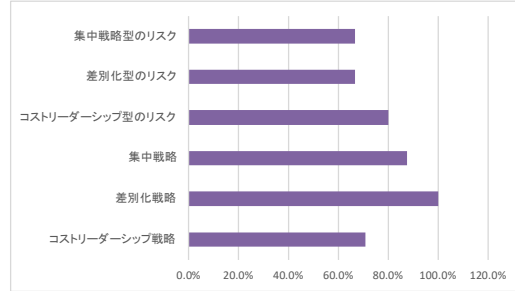
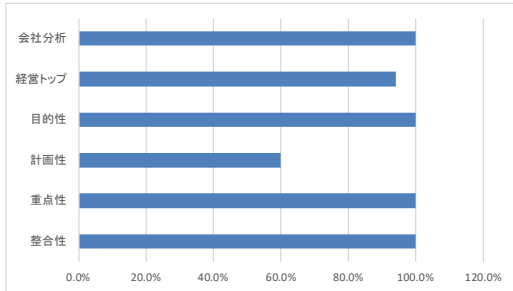
+1 Strong Buy

前回レーティング	+1
参考株価	691 円



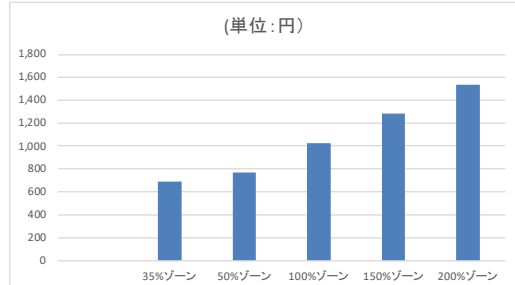
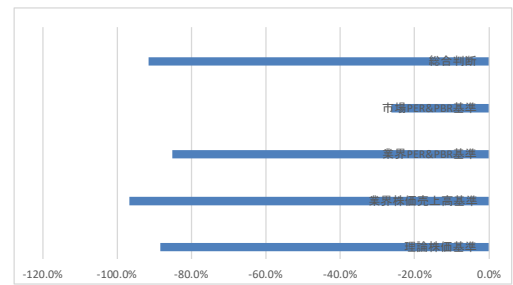
定量分析判断

5フォース分析



戦略性チェック分析

戦略類型分析



株価分析判断

参考株価

総合評価	チャートテーマ性
★★★★	★★★★
3.1	85.0%
62.2%	85.0%

4指標総合判断	総合評価指数
★★★★★	80.5%

収益性	効率性	安全性	成長性	生産性	定量評価	達人視点
★★	★★★★	★★	★★★★★	★	★★★★	★★★★★
2.3	3.0	2.3	3.7	1.0	2.5	3.8

整合性	100.0%	★★★★★	コストリーダーシップ戦略	70.8%	★★★★★
重点性	100.0%	★★★★★	差別化戦略	100.0%	★★★★★
計画性	60.0%	★★★★★	集中戦略	87.5%	★★★★★
目的性	100.0%	★★★★★	コストリーダーシップ型のリスク	80.0%	★★★★★
経営トップ	94.1%	★★★★★	差別化型のリスク	66.7%	★★★★★
会社分析	100.0%	★★★★★	集中戦略型のリスク	66.7%	★★★★★

理論株価基準	業界株価売上高基準	業界PER&PBR基準	市場PER&PBR基準	総合判断	
★★★★★	★★★★★	★★★★★	★★★★★	★★★★★	
-88.3%	-96.7%	-85.1%	-26.3%	-91.4%	
参考株価 (単位:円)	35%ゾーン (691)	50%ゾーン (768)	100%ゾーン (1,024)	150%ゾーン (1,280)	200%ゾーン (1,536)
参考時価総額 (単位:百万円)	20%ゾーン (4,804.6)	50%ゾーン (6,005.8)	100%ゾーン (8,007.7)	200%ゾーン (12,011.5)	-

IR戦略分析	評点	評価指数
★★★★★	253	84.3%

Comments
 KCR-総合判断レーティングレポートとは、IR戦略分析、定量分析、定性分析、株価分析を解析し、全体的なスコア、バランス、株価チャート、テーマ性を考えて、総合評価指数を算定し、+1~+5までの5段階で最終判断する。カバーリング企業には、投資判断レポートにて目標株価を設定する。

※レーティングの見方	※レーティング有効期間:1年間		
レーティング	総合評価指数	予想される銘柄	レーティング
+1 Strong Buy	80%~100%~	1年以内に+20%以上のアウトパフォームが予想される銘柄	★★★★★
+2 Buy	60%~80%~	1年以内に+10%~のアウトパフォームが予想される銘柄	★★★★
+3 Neutral	40%~60%~	1年以内に+10%~-10%の相対パフォーマンスが予想される銘柄	★★★
+4 Sell	20%~40%~	1年以内に-10%~のアンダーパフォームが予想される銘柄	★★
+5 Strong Sell	~0%~20%~	1年以内に-20%以上のアンダーパフォームが予想される銘柄	★

このレポートは、投資の参考となる情報提供を目的としたもので、投資勧誘を意図するものではありません。このレポートに用いられた数値及び意見等は、信頼に足ると考える情報源から得たデータ等に基づいており、KCR総研がその正確性を保証するものではありません。使用するデータ・表現等の欠落・誤謬等については責任をおいかねますのでご了承下さい。当社は、当資料の一部または全部を利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。投資の決定はご自身の判断と責任でなされますようお願いいたします。記載された意見や予測等は作成時点のものであり、正確性、完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更されることがあります。本資料の金融商品について当社や関連会社、及びその役員が自己売買または委託売買取引等を行う場合があります。内容に関する一切の権利はKCR総研にあります。事前の了承なく複製または転送等を行わないようお願いします。

ミナトホールディングス (6862 東証スタンダード) 連結



「第3四半期決算は大幅増益で着地！上振れ余地大きく、増配も期待！中期経営計画発表で具体的成長に弾み！デジタルコンソーシアム構想の実現に向け成長スピードを加速！」

○ミナトホールディングス株式会社は、1956年東京都港区に設立された港通信機株式会社から端を発する。1972年社名をミナトエレクトロニクスに社名変更。2015年にミナトホールディングスに社名変更し社内カンパニー制を導入した。現在、グループ会社国内9社、海外2社で構成されており、グループ会社として、産業機器用途向けコンピューター記憶装置(DIMM)の設計・製造・販売ノウハウを持ち、大手電機メーカーや半導体デバイス商社等へ販売しているサンマックス・テクノロジーズ㈱を主力に、テレビ・Web会議等のデジタル会議システム関連機器の販売、保守サービス、ライセンス販売等、ソリューションサービスの提供を実施する㈱プリンストン、デバイスプログラマや自動プログラミングシステムの設計・販売、ROMへのプログラム書き込み事業(ROM書き込みサービス)、タッチパネルやデジタルサイネージ関連機器の企画・設計・販売を提供するミナト・アドバンス・テクノロジーズ㈱、ERP等ソフト開発分野を手掛ける㈱クレイトソリューションズ、デジタルマーケティング等の日本ジョイントソリューションズ㈱、ベンチャービジネス投資のミナト・フィナンシャル・パートナーズ㈱、モバイルアクセサリ等の販売のジー・ワーカー㈱、ソフトウェアやハードウェアの設計・製造、自社製品の設計・製造(コーデック等)を手掛ける㈱エクスペローラー、海外においては港御(上海)情報技術有限公司、港御(香港)有限公司で構成されており、「メモリーモジュール」、「テレワークソリューション」、「デジタルデバイス周辺機器」、「デバイスプログラミング・ディスプレイソリューション」、「システム開発」、インテリジェント・ステレオカメラ事業等の「その他」事業を展開している。

○2023第3四半期連結累計期間の連結業績は売上高は17,200百万円(前年同期比0.8%減)、営業利益は668百万円(前年同期比39.0%増)、経常利益は775百万円(前年同期比59.3%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は486百万円(前年同期比22.1%増)と微減の減収ながらも大幅な増益で着地した。主力製品である産業用途向けメモリーモジュール、個人用PC用途向けメモリーモジュールともに、需要は減少傾向になるものの利益率の高い自社ブランドであるメモリーモジュール製品の販売は引き続き安定的に推移したほか、ROM書き込みサービスでは日本サムスン株式会社、株式会社トーメンデバイスと共同で実施する国内大手メーカーに向けたプロジェクトが、引き続き計画を上回る進捗で堅調に推移し、計画を上回る結果となっている。こうした背景から、ROM書き込みサービスの受注数量の拡大見込み、旧本社屋を建て替え、ROM書き込みサービス拡大のための投資を実行に着手している。これにより、作業スペースを現状の約5倍に拡大し、ROM書き込み能力を現在の約3.6倍に増強する計画である。ROM書き込みサービスは極めて利益率が高いため、将来利益率向上に大いに貢献することが期待されている。

○新たな成長戦略として、デジタル分野において他企業との連携やM&Aを進めることでコンソーシアムを形成し、拡大することでシナジーを創出し、企業価値を高めていくことを柱とする「デジタルコンソーシアム構想」を掲げている。デジタルコンソーシアム構想とは1. デジタルの分野に特化した技術力を持つ企業との提携、M&Aを実施すること、2. コンソーシアムの強化によるシナジー創出、新しい製品やサービスの開発にも挑戦すること、3. 新しい市場を開拓することで人や社会に貢献し、持続可能な未来を創造することの3つの概念で成り立っている。本構想をグループ共通の方向性として認識し、実現を目指すため、コーポレートビジョンを「デジタルコンソーシアムで未来の社会を創造する」に制定。このコーポレートビジョンを含め「ミナト・バリュー」(経営理念、バリュー、モットー、行動規範)として明確化した。こうした明確なビジョンを背景に中期経営計画2027を発表した。2027年3月期に売上高480億円、営業利益25億円、ROE15%以上、自己資本比率30%以上を目標に掲げている。グループの商材をデジタルデバイス領域、デジタルエンジニアリング領域、システムエンジニアリング領域、その他の領域に再区分し、グループ会社のシナジーを最大限に発揮できるフォーメーションを構築、得意とするM&A積極的に展開し、IoT、AI、DX、メタバース、SaaS分野へのベンチャー投資も積極的に実施する計画である。また、グローバル展開も積極的に行い、目標として、海外拠点数を5ヶ所、海外パートナー企業数を20社にまで高め、海外拠点新設によるアジア市場へのビジネス拡大と、米国企業の新技術やビジネスモデルの取り込みを図るとしている。

○KCR総研の総合判断レーティングは、+1(Strong Buy★★★★★)とし、引き続き買いを推奨する。中長期で今後の動向を注視すべき企業であり、当面の目標株価を716円に設定する。

このレポートは、投資の参考となる情報提供を目的としたもので、投資勧誘を意図するものではありません。このレポートに用いられた数値及び意見等は、信頼に足ると考える情報源から得たデータ等に基づいており、KCR総研がその正確性を保証するものではありません。使用するデータ・表現等の欠落・誤謬等については責任をおいかねますのでご了承下さい。当社は、当資料の一部または全部を利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。投資の決定はご自身の判断と責任でなされますようお願いいたします。記載された意見や予測等は作成時点のものであり、正確性、完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更されることがあります。本資料の金融商品について当社や関連会社、及びその役員が自己売買または委託売買取引等を行う場合があります。内容に関する一切の権利はKCR総研にあります。事前の了承なく複製または転送等を行わないようお願いいたします。

ミナトホールディングス(株)

(6862 東証スタンダード)連結

売買管理番号

6862SB230315

株価総合判断

理論株価基準	業界株価売上高基準	業界PER&PBR基準	市場PER&PBR基準	★★★★★
--------	-----------	-------------	-------------	-------

算定結果								
類似会社比準方式	3,846 円	-86.7%	直近株価	23/03/15	512 円			
簿価純資産価額方式	548 円	-6.6%	株価収益率		8.52 倍			
収益還元方式	2,148 円	-76.2%	株価純資産倍率		0.93 倍			
売上高倍率方式	15,372 円	-96.7%	予想株価収益率(JQ)		14.53 倍			
DCF方式	- 円	-	類似企業平均株価収益率		28.48 倍			
全理論株価平均	4,383 円	-88.3%	株価純資産倍率(JQ)		0.94 倍			
			類似企業平均株価純資産倍率		9.44 倍			
			予想株式益利回り		7.08 %			
			予想平均配当利回り(JQ)		1.96 %			

前提条件	前々々期	前々期	前期	今期KCR	来期KCR	来々期KCR
(単位:百万円)	実績	実績	実績	予想	予想	予想
売上高	12,077	15,920	24,630	27,093	32,512	39,014
経常利益	301	199	815	867	1,365	2,029
当期純利益	279	467	683	650	1,024	1,623
営業活動によるCF	709	329	-454	500	600	800
投資活動によるCF	63	-418	-122	-300	-400	-500

ミナトホールディングス(株)			類似競合3社		
売上高	23,000 百万円	今期予想	(株)AKIBAホールディングス	(6840 東証スタンダード)連結	
経常利益	740 百万円	今期予想	ワイエイシイホールディングス(株)	(6298 東証プライム)連結	
当期純利益	470 百万円	今期予想	レーザーテック(株)	(6920 東証プライム)連結	
自己資本	4,287 百万円	直近値			
発行済株式数	7,820,014 株	直近値			
株価	512 円	直近値			
時価総額	4,004 百万円	直近値			
1株当売上高	2,941 円	類似企業平均時価総額	683,929 百万円		乖離率
1株当当期純利益	60 円	類似企業株価売上高倍率	5.23 倍		-99.4%
1株当純資産	548 円	算定値(※KCR平均-4.0%)	15,372 円		-96.7%
株価売上高倍率	0.17 倍	EPS×類似企業平均	1,711 円		-70.1%
株価収益率	8.52 倍	PBR×類似企業平均	5,175 円		-90.1%
株価純資産倍率	0.93 倍	類似企業全平均(※KCR平均7.7%)	3,443 円		-85.1%
株価益利回り	11.74%	EPS×市場平均	873 円		-41.4%
		PBR×市場平均	515 円		-0.6%
		市場全平均(※KCR平均40.0%)	694 円		-26.3%
		4平均(※KCR平均-9.0%)	5,973 円		-91.4%

(株)AKIBAホールディングス		A	ワイエイシイホールディングス(株)		B
売上高	14,500 百万円	今期予想	売上高	27,000 百万円	今期予想
経常利益	850 百万円	今期予想	経常利益	2,200 百万円	今期予想
当期純利益	530 百万円	今期予想	当期純利益	1,600 百万円	今期予想
自己資本	2,926 百万円	今期予想	自己資本	15,674 百万円	今期予想
発行済株式数	9,192,560 株	直近値	発行済株式数	9,758,947 株	直近値
株価	500 円	直近値	株価	2,536 円	直近値
時価総額	4,596 百万円	直近値	時価総額	24,749 百万円	直近値
1株当売上高	1,577 円		1株当売上高	2,767 円	
1株当当期純利益	58 円		1株当当期純利益	164 円	
1株当純資産	318 円		1株当純資産	1,606 円	
株価売上高倍率	0.32 倍		株価売上高倍率	0.92 倍	
株価収益率	8.67 倍		株価収益率	15.47 倍	
株価純資産倍率	1.57 倍		株価純資産倍率	1.58 倍	
株価益利回り	11.53%		株価益利回り	6.46%	

レーザーテック(株)		C	類似会社比準方式			
売上高	140,000 百万円	今期予想	平均	3,845.85		
経常利益	42,000 百万円	今期予想	最大	6,757.95		
当期純利益	33,000 百万円	今期予想	最小	844.13		
自己資本	80,358 百万円	今期予想				
発行済株式数	94,286,400 株	直近値				
株価	21,450 円	直近値				
時価総額	2,022,443 百万円	直近値				
1株当売上高	1,485 円		平均株価	8,162	平均EPS	190.5
1株当当期純利益	350 円		A	1,518	B	926
1株当純資産	852 円		A	110.8	C	962
株価売上高倍率	14.45 倍		A	10,975	B	585
株価収益率	61.29 倍		A	11,993	C	585
株価純資産倍率	25.17 倍					1,229
株価益利回り	1.63%					4,077

	A	B	C	平均株価	平均EPS	平均BPS	算定価格
	A	B	C	8,162	190.5	926	3,704
	A	B	C	1,518	110.8	962	844
	A	B	C	10,975	203.8	585	6,758
	A	B	C	11,993	257	1,229	4,077

このレポートは、投資の参考となる情報提供を目的としたもので、投資勧誘を意図するものではありません。このレポートに用いられた数値及び意見等は、信頼に足る情報源から得たデータ等に基づいており、KCR総研がその正確性を保証するものではありません。使用するデータ・表現等の欠落・誤謬等については責任をおいかねますのでご了承下さい。当社は、当資料の一部または全部を利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。投資の決定はご自身の判断と責任でなされますようお願いいたします。記載された意見や予測等は作成時点のものであり、正確性、完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更されることがあります。本資料の金融商品について当社や関連会社、及びその役員が自己売買または委託売買取引等を行う場合があります。内容に関する一切の権利はKCR総研にあります。事前の了承なく複製または転送等を行わないようお願いいたします。

★の見方	★★★★★	かなり割安
	★★★★	割安
	★★★	標準
	★★	割高
	★	かなり割高

ミナトホールディングス(株)

【コード】 【業種】 【市場】 【決算】 【代表者】

6862 電気機器 東証スタンダード 3月 若山 健彦

【事業内容】

電子部品・機器、デジタル会議システム、ITシステム開発などの多様な事業を展開。新規分野進出等M&Aに注力。海外展開にも力を入れる。

定性総合判断

★★★★★

総合判断	81.4%	★★★★★	整合性	100.0%	★★★★★	コストリーダーシップ戦略	70.8%	★★★★★
戦略判断	79.3%	★★★★★	重点性	100.0%	★★★★★	差別化戦略	100.0%	★★★★★
新規参入業者	76.3%	★★★★★	計画性	60.0%	★★★★★	集中戦略	87.5%	★★★★★
業界内構造	63.3%	★★★★★	目的性	100.0%	★★★★★	コストリーダーシップ型のリスク	80.0%	★★★★★
代替品	75.0%	★★★★★	経営トップ	94.1%	★★★★★	総別化型のリスク	66.7%	★★★★★
顧客交渉力	72.2%	★★★★★	会社分析	100.0%	★★★★★	集中戦略型のリスク	66.7%	★★★★★
業者交渉力	71.4%	★★★★★						

■ファイブフォース分析 業界の競争要因・企業体質を見極める

■戦略類型分析 戦略型を確認するとともにバランスを見極める

業界環境分析	70.9%	KCR平均	67.3%	戦略型分析	86.1%	KCR平均	80.6%
--------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------

対象セクター

デジタルデバイス業界

新規参入業者	規模の経済性	10
	製品の差別化	10
	巨額の投資	10
	調達先変更のコスト	10
	流通チャネルの確保	10
	規模以外のコスト面での優位性	6
	官の規制	5
	強い報復活動	0
小計	80	76%
業界内構造	同業者・同規模会社の数	10
	成長スピード	10
	固定・在庫コストの規模	5
	差別化	5
	顧客の定着化	10
	供給能力の拡大	5
	異質な戦略	5
	戦略結果の果実	5
	撤退障壁	2
小計	90	63%
代替品	高収益企業の存在	5
	同機能低価格の可能性	10
小計	20	75%
顧客交渉力	顧客の力	5
	顧客の数	10
	顧客コストの割合	5
	差別化	5
	スイッチングコスト	10
	裕幅度	10
	川上統合可能性	5
	必要性	10
	情報量	5
小計	90	72%
業者交渉力	寡占化	5
	代替・変革可能性	10
	顧客重要度	10
	必要性	0
	差別化	5
	スイッチングコスト	10
	川下統合可能性	10
小計	70	71%
合計	350	71%
合計		248

コストリーダーシップ戦略	業界最安値価格	5
	低コスト体質	5
	粗利率率	0
	設備投資	5
	プロセス技術	10
	流通コスト	10
	資金力	5
	資金調達力	5
	システム完成度	10
	コスト管理・体制	10
	権限・責任	10
	成果報酬制度	10
合計	120	71%

差別化戦略	製品設計	10
	ブランドイメージ	10
	テクノロジー	10
	製品特長	10
	顧客サービス	10
	流通ネットワーク	10
	マーケティング能力	10
	研究開発力	10
	経歴値	10
	想像力	10
人材システム	10	
合計	110	100%

集中戦略	特定ターゲットへの投資	10
	特定製品への投資	10
	特定エリアへの投資	5
	特定セグメントへの投資	10
	合計	40

■将来の検証&リスク分析 将来の脅威に対するリスクを見極める

リスク分析	71.1%	KCR平均	66.1%
-------	-------	-------	-------

コスト・リーダーシップ戦略のリスク	他社による技術革新可能性	10
	ライバル企業の低コスト化	5
	製品の改良	10
	マーケティングの改良	10
	コストアップインフレの影響	5
合計	50	80%

差別化戦略のリスク	他社へのブランド指名買い	5
	顧客ニーズの変化	10
	模倣の乱発	5
	合計	30

集中戦略のリスク	コスト優位性の崩壊	5
	特異ニーズの崩壊	10
	特定ターゲットの細分化	5
	合計	30

■その他の定性要因 戦略とは別の要因をチェック

	97.1%	KCR平均	92.5%
--	-------	-------	-------

経営トップ	経営スタンス	160
合計	94%	160

会社分析	本社・環境・社風	120
合計	100%	120

KCR-定性分析レポートは、定性情報をKCR総研独自の132項目のマトリックス分析により数値化したもので、ポーターの競争戦略理論から企業の競争力を格付けしている。★が高いほど競争力があることを意味しており、定量情報では表れない企業の将来性を格付けしている。KCR平均の業界環境は、67.3%、戦略型80.6%、将来リスク66.1%、経営バランス92.2%、経営トップ他92.5%、定性総合評価78.4%。

■戦略性チェック分析 整合度、重点度、計画性、目的度の4視点から見極める

経営バランス分析	90.0%	KCR平均	92.2%
----------	-------	-------	-------

整合性分析	外部環境と経営環境	10
	全社戦略と事業戦略	10
	経営戦略と経営諸機能	10
	経営諸機能内	10
	短期と将来	10
	合計	50

重点性分析	事業領域、市場、製品	10
	静態的経営資源の投入	10
	動態的経営資源の投入	10
	自社の強み	10
	絞り込み	10
	合計	50

計画性分析	目標への到達	5
	長期視点での計画	5
	短期計画と長期計画	5
	下方修正	5
	計画柔軟性	10
合計	50	60%

目的性分析	戦略ドメイン	10
	社是・経営理念、CSR	10
	企業目的のステージ	10
	企業目標と経営戦略	10
	企業目標と従業員	10
合計	50	100%

★の見方

戦略レベル		
極めて戦略的	80~100%	★★★★★
かなり戦略的	60~80%	★★★★
戦略的	40~60%	★★★
やや戦略的	20~40%	★★
戦略性に乏しい	0~20%	★

このレポートは、投資の参考となる情報提供を目的としたもので、投資勧誘を意図するものではありません。このレポートに用いられた数値及び意見等は、信頼に足ると考える情報源から得たデータ等に基づいており、KCR総研がその正確性を保証するものではありません。使用するデータ・表現等の欠落・誤謬等については責任をおいかねますのでご了承ください。当社は、当資料の一部または全部を利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。投資の決定はご自身の判断と責任でなされますようお願いいたします。記載された意見や予測等は作成時点のものであり、正確性、完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更されることがあります。本資料の金融商品について当社や関連会社、及びその役員が自己売買または委託売買取引等を行う場合があります。内容に関する一切の権利はKCR総研にあります。事前の了承なく複製または転送等を行わないようお願いいたします。

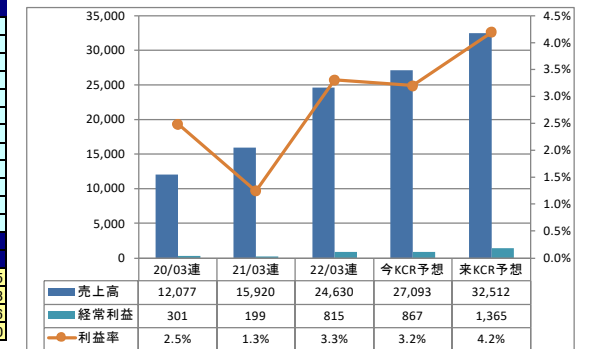
ミナトホールディングス(株)

Company profile table including code (6862), industry (電気機器), market (東証スタンダード), and financial metrics like revenue (569.04), EPS (5.7), and PBR (0.90).

Financial performance table with columns for revenue (売上高), profit (営業利益), EPS, and various ratios for periods from 19/03 to 22/03.

Table of financial ratios including PBR, PER, FCF, and ROE, along with a '達人視点10項目評価スコア' (Expert's 10-item evaluation score).

Quarterly analysis table (四半期分析) showing performance for 1Q, 2Q, and 3Q of the current and previous years.



Segment information table (セグメント情報) detailing revenue and profit by business segment like MEMO-MOJURU and digital devices.

Comprehensive financial ratios table (類似・競合平均値) comparing metrics like ROA, ROE, and growth rates against industry averages.

Summary table (総合評価) showing overall scores for profitability, efficiency, safety, growth, and production, with a total score of 62.2%.

財務Comments: KCR-定量分析レポートは、類似・競合会社との比較による財務分析に基づく格付レポートである。企業の収益性、効率性、安全性、成長性、生産性の5つの指標に加え...

このレポートは、投資の参考となる情報提供を目的としたもので、投資勧誘を意図するものではありません。このレポートに用いられた数値及び意見等は、信頼に足ると考える情報源から得たデータ等に基づいており、KCR総研がその正確性を保証するものではありません。

ミナトホールディングス(株)				(6862 東証スタンダード) 連結	23/03/15	達人視点指数合計	
決算	3月	〒	105-0004	TEL	03-5733-1710	14.4	
住所	東京都港区新橋4-21-3			代表者	若山 健彦	KCR平均	12.8

【事業内容】 電子部品・機器、デジタル会議システム、ITシステム開発などの多様な事業を展開。新規分野進出等M&Aに注力。海外展開にも力を入れる。

※予想は原則会社予想、アセットは直前期

資本金 (百万円)	利益剰余金 (百万円)	株価 (円)	株主持分 (百万円)	発行済株式数 (千株)	BPS (円)	営業CF (百万円)	投資CF (百万円)
1,062	1,783	512	4,287	7,820.0	569	-454	-122
総資産 (百万円)	有利子負債 (百万円)	配当 (1株当り円)	配当性向	設立年月	5年内高値 (円)	5年内安値 (円)	高値騰落率 (%)
14,477	7,360	10	15.3%	1956年12月	669	222	-23.5
予想売上高 (百万円)	予想営業利益 (百万円)	予想税前利益 (百万円)	当期予想利益 (百万円)	予想EPS (円)	予想ROE (純利益率)	予想ROA (経常利益率)	自己資本比率
23,000	680	740	470	62.20	11.0%	5.1%	29.6%

資利倍率 (倍)	PBR (倍)	予想PER (倍)	有利子負債依存度	配当利回り (%)	設立年数 (年)	安値騰落率 (%)	FCF (百万円)
1.7	0.9	8.2	50.8%	1.9	66	130.6	-576
1.0	4.0	4.0	1.0	3.0	5.0	2.0	5.0
売上高経常利益率	業種	単純平均 (円)	発行済株式数 (換算・千株)	時価総額 (百万円)	悪材料	EPS	ROE
3.2%	電気機器	51.2	78,200	4,004	減収減益	増加	11.0%
0.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0

達人の視点	評点	格付	KCR平均	達人視点レーダーチャート
達人Eの視点	4.3	★★★★	2.9	
達人Tの視点	3.3	★★★	3.1	
達人Bの視点	3.0	★★★	2.9	
達人総合指数	3.8	★★★★	3.2	

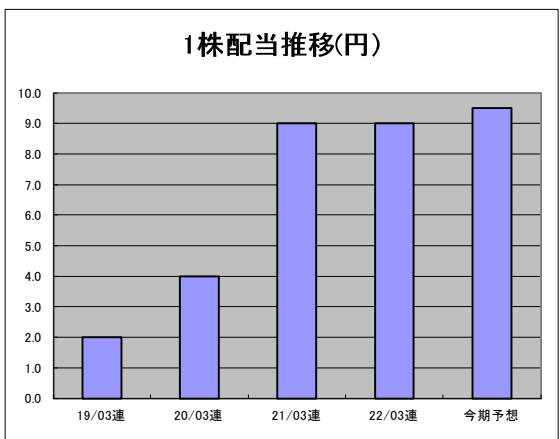
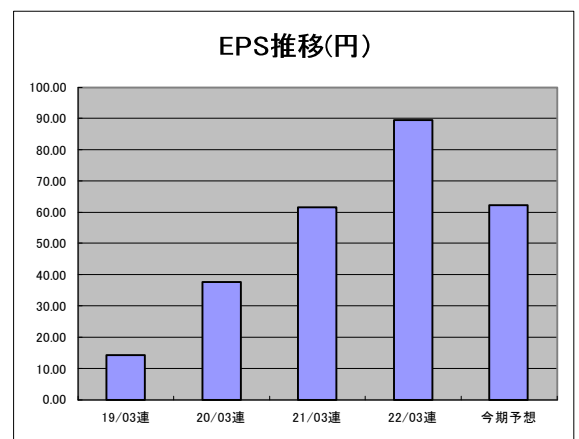
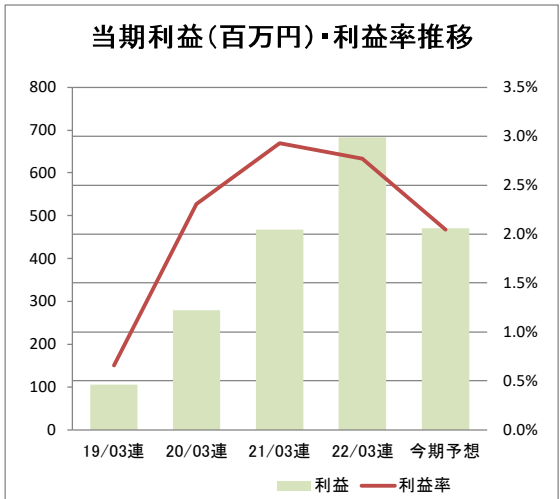
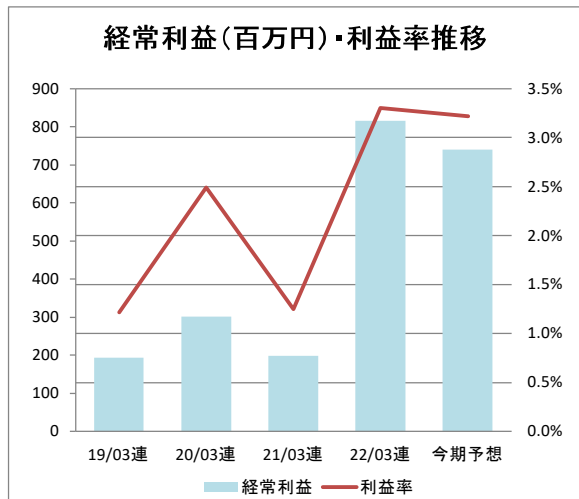
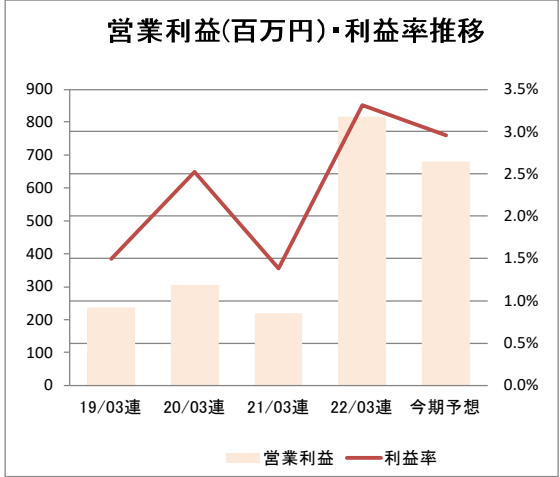
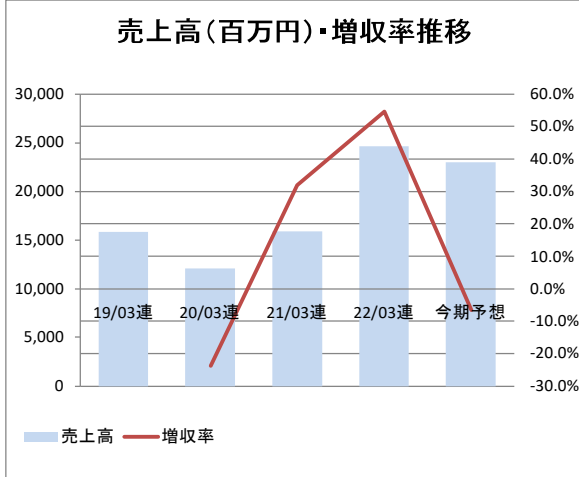
※本レポートの3人の達人は実在する投資家の視点をKCR総研が客観的に独自分析しているもので、実在の人物とは一切関係ないことにご留意ください。

レーティング	評点	達人E氏の視点	達人T氏の視点	達人B氏の視点
★★★★★	4.5~5.0	サラリーマンから株で資産30億円を築いた投資家の視点を分析。低位株投資・逆張り戦略などに特長がある。		
★★★★	3.5~4.4		個人投資家として300億円の資産を株で築いた投資家の視点を分析。長期集中投資・配当重視などに特長がある。	
★★★	2.5~3.4			株で5兆円を築いた世界的著名投資家の視点を分析。割安株・バリュート投資、ROEなど収益面の指標重視に特長がある。
★★	1.5~2.4			
★	0~1~1.4			

このレポートは、投資の参考となる情報提供を目的としたもので、投資勧誘を意図するものではありません。このレポートに用いられた数値及び意見等は、信頼に足ると考える情報源から得たデータ等に基づいておりますが、KCR総研がその正確性を保証するものではありません。当社は、当資料の一部または全部を利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。投資の決定はご自身の判断と責任でなされますようお願いいたします。記載された意見や予測等は作成時点のものであり、正確性、完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更されることがあります。内容に関する一切の権利はKCR総研にあります。事前の了承なく複製または転送等を行わないようお願いします。

ミナトホールディングス(株) (6862 東証スタンダード) 連結

基本分析	売上高	増収率	営業利益	利益率	経常利益	利益率	利益	利益率	EPS	1株配当
19/03連	15,850		237	1.5%	193	1.2%	105	0.7%	14.22	2.0
20/03連	12,077	-23.8%	305	2.5%	301	2.5%	279	2.3%	37.61	4.0
21/03連	15,920	31.8%	220	1.4%	199	1.3%	467	2.9%	61.56	9.0
22/03連	24,630	54.7%	816	3.3%	815	3.3%	683	2.8%	89.41	9.0
今期予想	23,000	-6.6%	680	3.0%	740	3.2%	470	2.0%	62.20	9.5

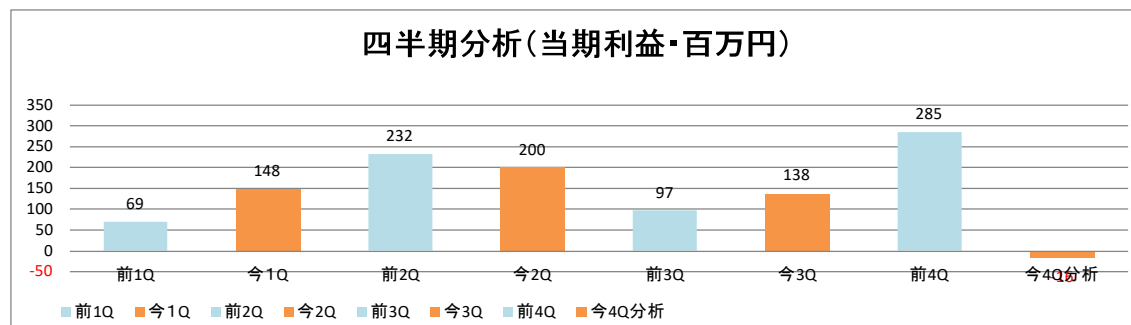
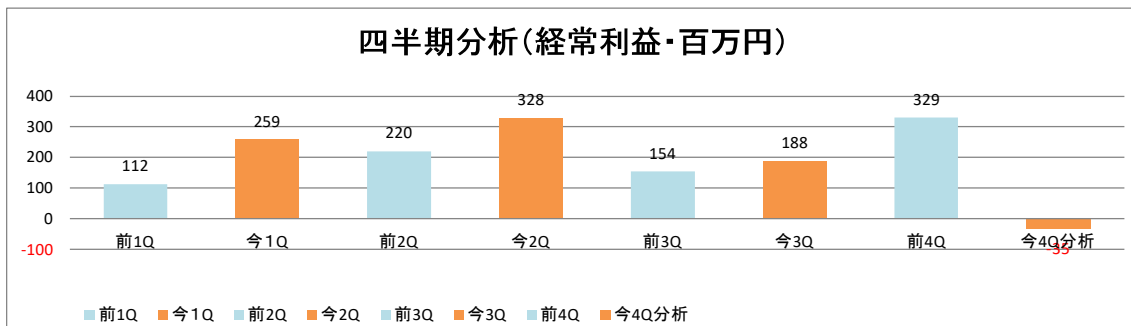
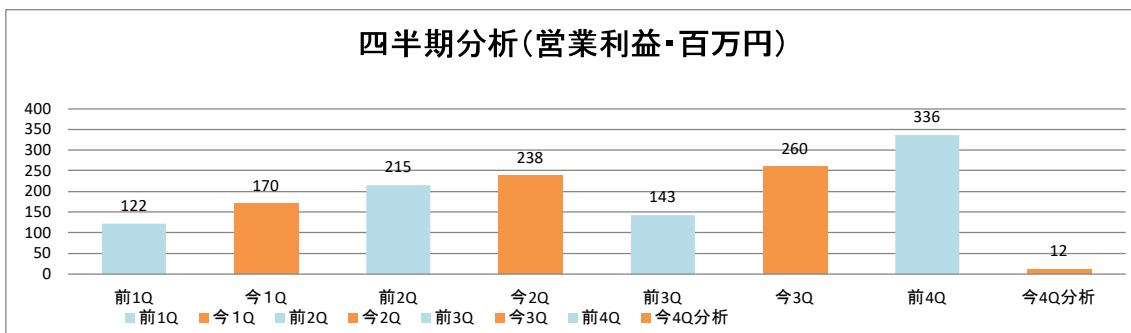
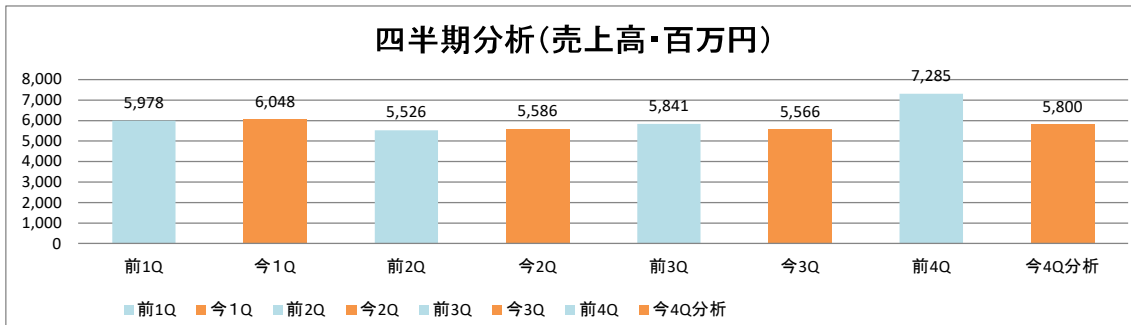


このレポートは、投資の参考となる情報提供を目的としたもので、投資勧誘を意図するものではありません。このレポートに用いられた数値及び意見等は、信頼に足ると考える情報源から得たデータ等に基づいており、KGR総研がその正確性を保証するものではありません。使用するデータ・表現等の欠落・誤謬等については責任をおいかねますのでご了承下さい。当社は、当資料の一部または全部を利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。投資の決定はご自身の判断と責任でなされますようお願いいたします。記載された意見や予測等は作成時点のものであり、正確性、完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更されることがあります。本資料の金融商品について当社や関連会社、及びその役員が自己売買または委託売買取引等を行う場合があります。内容に関する一切の権利はKGR総研にあります。事前の了承なく複製または転送等を行わないようお願いいたします。

ミナトホールディングス(株) (6862 東証スタンダード) 連結

四半期分析	売上高	増収率	営業利益	利益率	経常利益	利益率	当期純利益	利益率
前1Q	5,978	1.2%	122	2.0%	112	1.9%	69	1.2%
今1Q	6,048		170	2.8%	259	4.3%	148	2.4%
前2Q	5,526	1.1%	215	3.9%	220	4.0%	232	4.2%
今2Q	5,586		238	4.3%	328	5.9%	200	3.6%
前3Q	5,841	-4.7%	143	2.4%	154	2.6%	97	1.7%
今3Q	5,566		260	4.7%	188	3.4%	138	2.5%
前4Q	7,285	-20.4%	336	4.6%	329	4.5%	285	3.9%
今4Q分析	5,800		12	0.2%	-35	-0.6%	-16	-0.3%

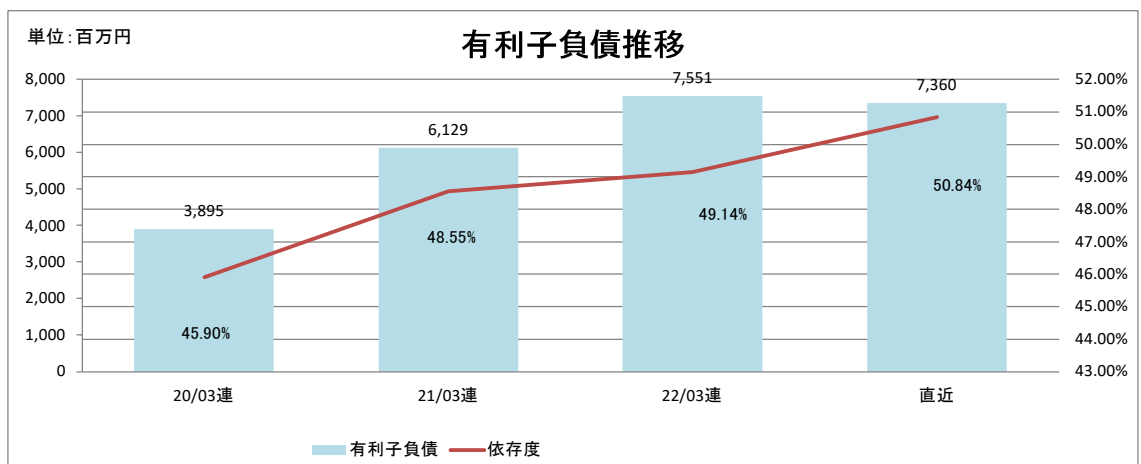
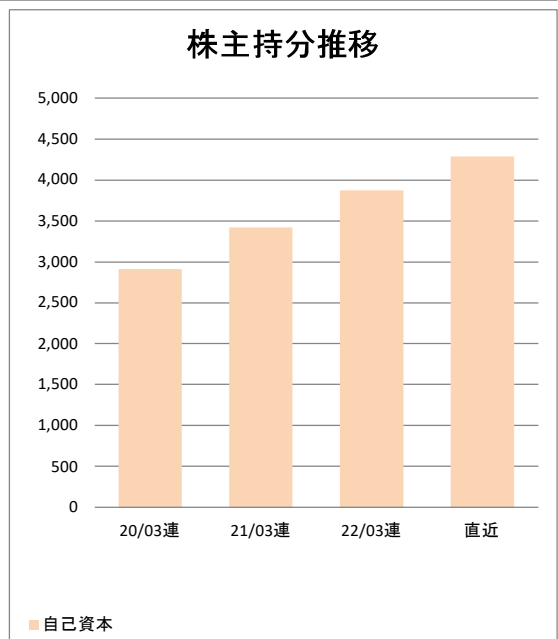
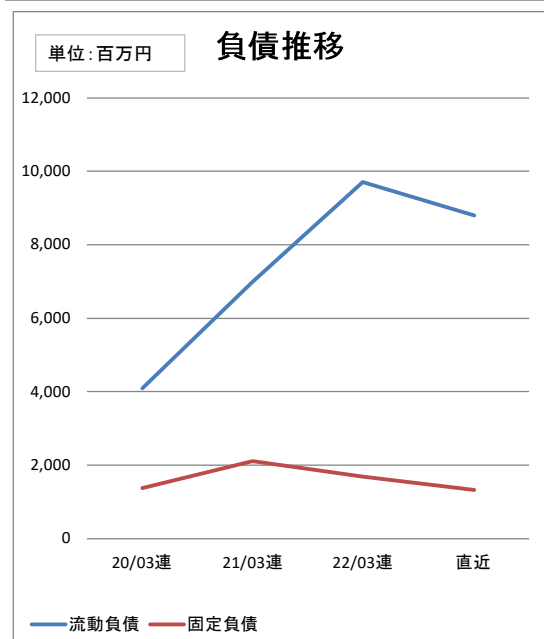
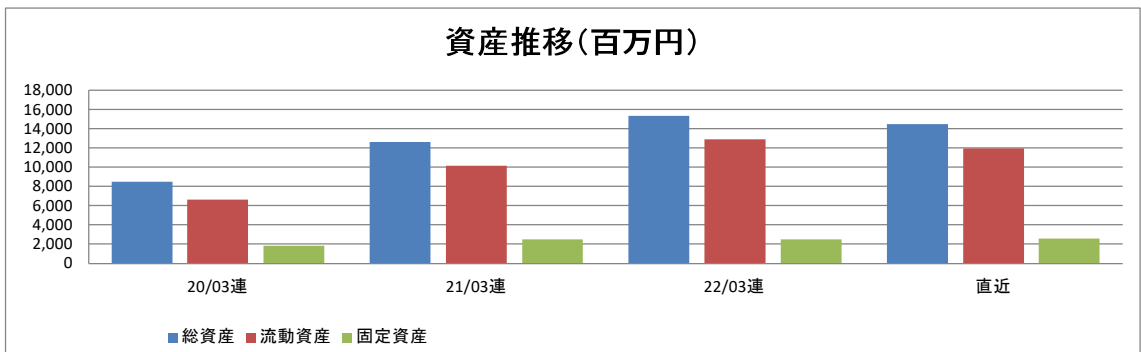
※分析は、予想に基づき算出



このレポートは、投資の参考となる情報提供を目的としたもので、投資勧誘を意図するものではありません。このレポートに用いられた数値及び意見等は、信頼に足ると考える情報源から得たデータ等に基づいており、KGR総研がその正確性を保証するものではありません。使用するデータ・表現等の欠落・誤謬等については責任をおいかねますのでご了承下さい。当社は、当資料の一部または全部を利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。投資の決定はご自身の判断と責任でなされますようお願いいたします。記載された意見や予測等は作成時点のものであり、正確性、完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更されることがあります。本資料の金融商品について当社や関連会社、及びその従業員が自己売買または委託売買取引等を行う場合があります。内容に関する一切の権利はKGR総研にあります。事前の了承なく複製または転送等を行わないようお願いします。

ミナトホールディングス(株) (6862 東証スタンダード) 連結

資産分析	総資産	流動資産	固定資産	流動負債	固定負債	自己資本	有利子負債	依存度	従業員数
20/03連	8,485	6,654	1,829	4,104	1,380	2,909	3,895	45.90%	155
21/03連	12,625	10,138	2,486	6,992	2,113	3,424	6,129	48.55%	353
22/03連	15,365	12,891	2,474	9,704	1,698	3,874	7,551	49.14%	496
直近	14,477	11,919	2,557	8,804	1,324	4,287	7,360	50.84%	470



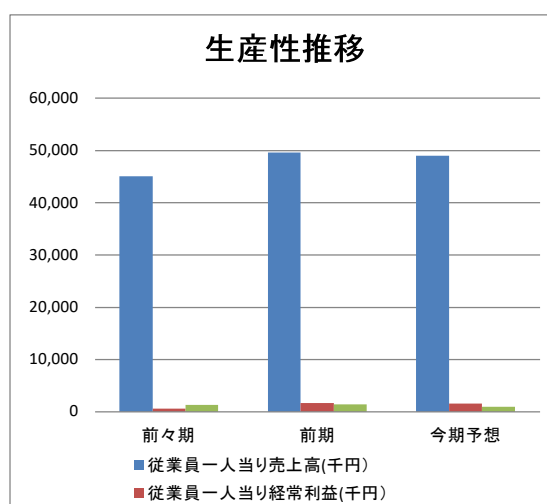
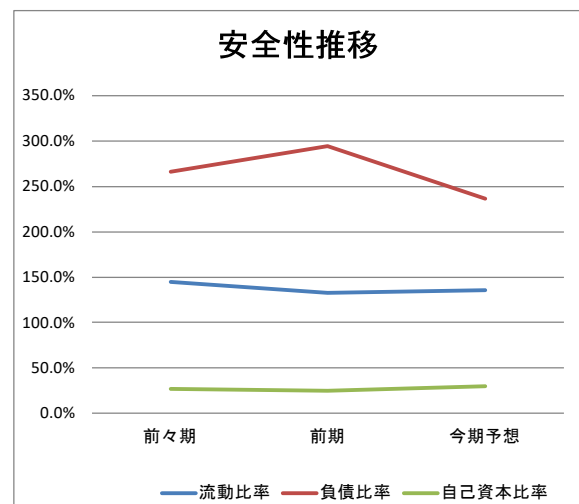
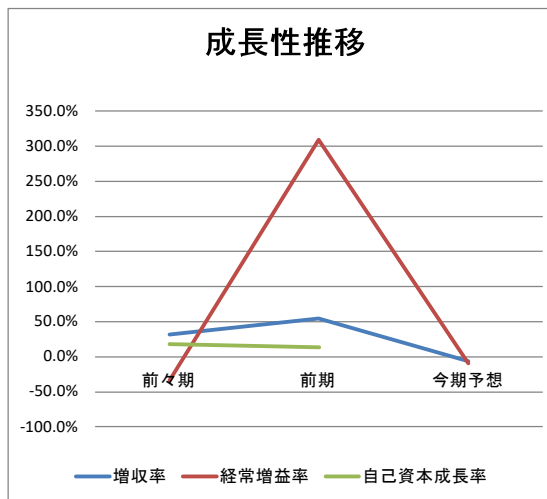
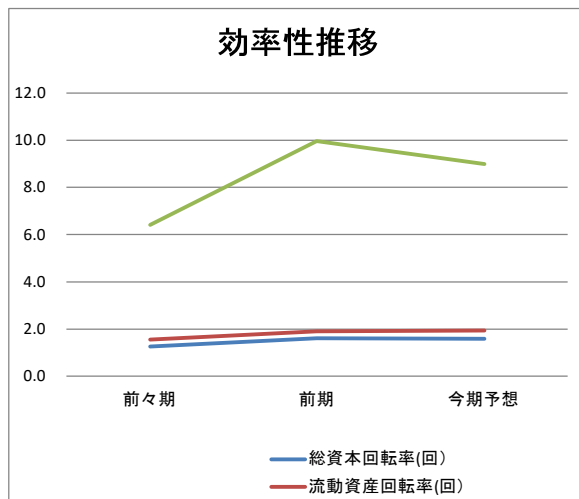
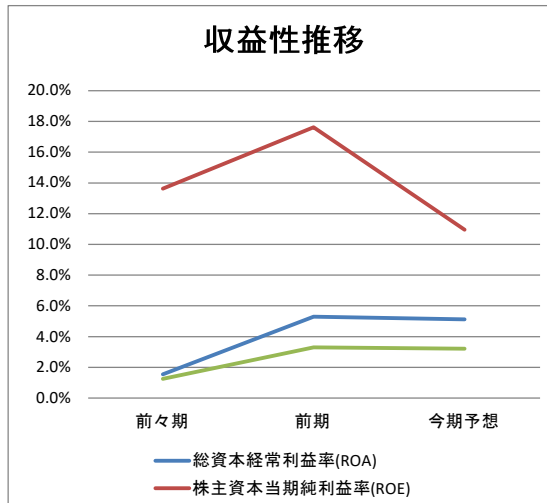
このレポートは、投資の参考となる情報提供を目的としたもので、投資勧誘を意図するものではありません。このレポートに用いられた数値及び意見等は、信頼に足ると考える情報源から得たデータ等に基づいており、KGR総研がその正確性を保証するものではありません。使用するデータ・表現等の欠落・誤謬等については責任をおいかねますのでご了承ください。当社は、当資料の一部または全部を利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。投資の決定はご自身の判断と責任でなされまようお願いします。記載された意見や予測等は作成時点のものであり、正確性、完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更されることがあります。本資料の金融商品については当社や関連会社、及びその従業員が自己売買または委託売買取引等を行う場合があります。内容に関する一切の権利はKGR総研にあります。事前の了承なく複製または転送等を行わないようお願いします。

ミナトホールディングス(株)

(6862 東証スタンダード) 連結

財務指標分析			
収益性			
総資本経常利益率(ROA)	前々期	前期	今期予想
	1.6%	5.3%	5.1%
株主資本当期純利益率(ROE)	13.6%	17.6%	11.0%
売上高経常利益率	1.3%	3.3%	3.2%
効率性			
総資本回転率(回)	前々期	前期	今期予想
	1.3	1.6	1.6
流動資産回転率(回)	1.6	1.9	1.9
固定資産回転率(回)	6.4	10.0	9.0
安全性			
流動比率	前々期	前期	直近
	145.0%	132.8%	135.4%
負債比率	265.9%	294.3%	236.2%
自己資本比率	27.1%	25.2%	29.6%
成長性			
増収率	前々期	前期	今期予想
	31.8%	54.7%	-6.6%
経常増益率	-33.9%	309.5%	-9.2%
自己資本成長率	17.7%	13.1%	
生産性			
従業員一人当たり売上高(千円)	前々期	前期	今期予想
	45,099	49,657	48,936
従業員一人当たり経常利益(千円)	564	1,643	1,574
従業員一人当たり当期利益(千円)	1,323	1,377	1,000

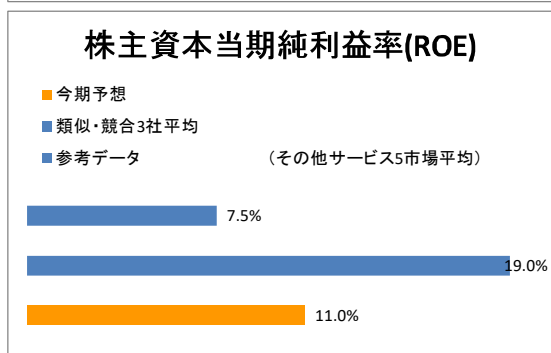
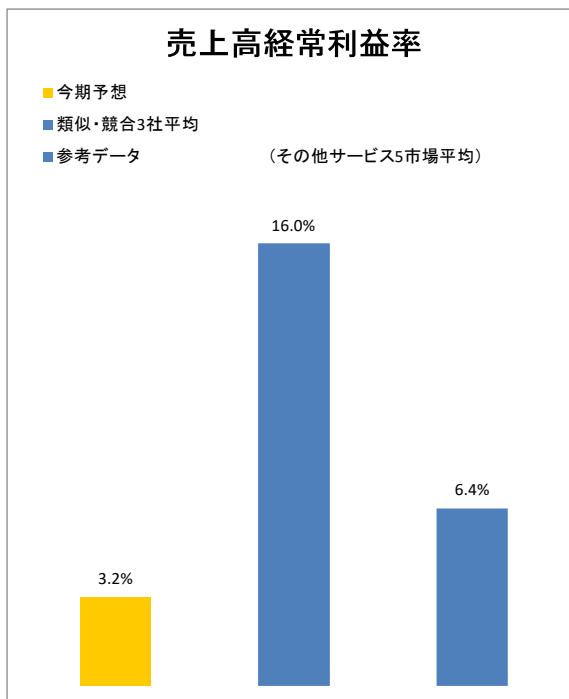
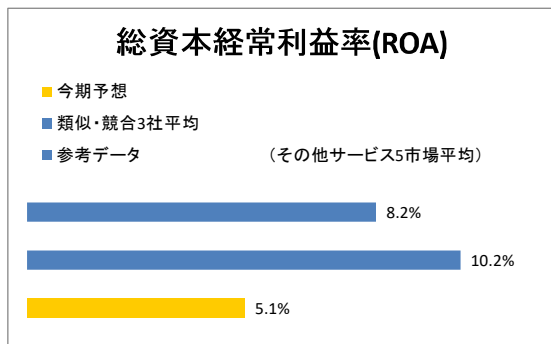
※アセットは原則直近値を用い一定として算定



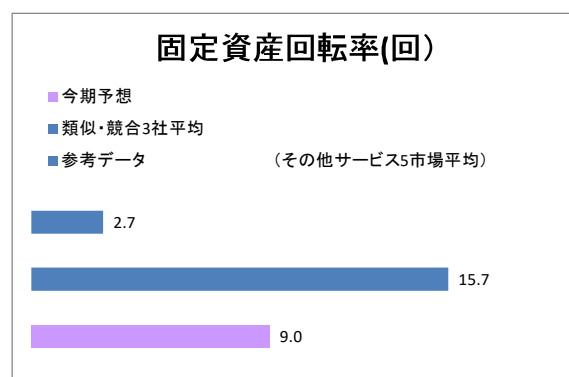
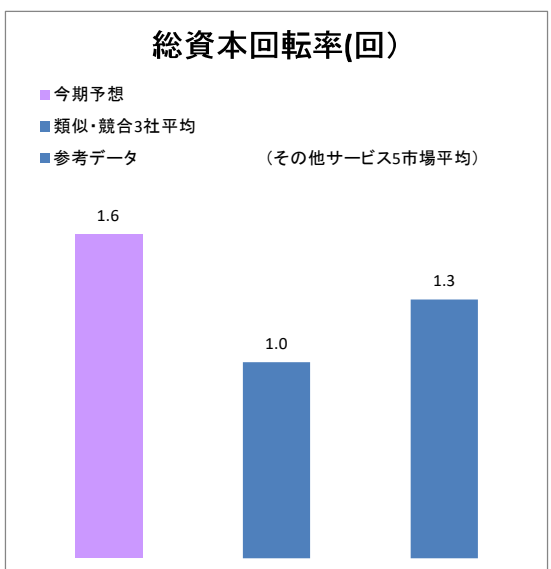
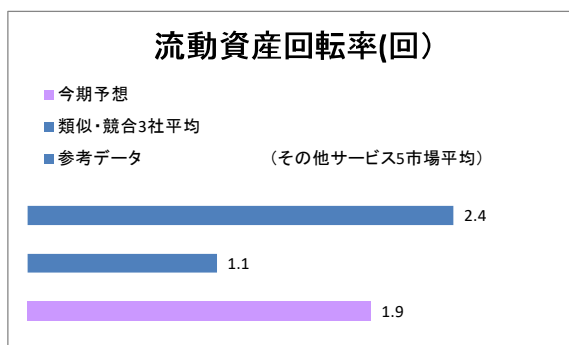
このレポートは、投資の参考となる情報提供を目的としたもので、投資勧誘を意図するものではありません。このレポートに用いられた数値及び意見等は、信頼に足ると考える情報源から得たデータ等に基づいており、KGR総研がその正確性を保証するものではありません。使用するデータ・表現等の欠落・誤謬等については責任をおいかねますのでご了承ください。当社は、当資料の一部または全部を利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。投資の決定はご自身の判断と責任でなされますようお願いいたします。記載された意見や予測等は作成時点のものであり、正確性、完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更されることがあります。本資料の金融商品については当社や関連会社、及びその従業員が自己売買または委託売買取引等を行う場合があります。内容に関する一切の権利はKGR総研にあります。事前の了承なく複製または転送等を行わないようお願いします。

ミナトホールディングス(株) (6862 東証スタンダード) 連結

収益性分析	今期予想	類似・競合3社平均	参考データ (その他)	類似・競合3社	
総資本経常利益率(ROA)	5.1%	10.2%	8.2%	(株)AKIBAホールディングス	(6840 東証スタンダード) 連結
株主資本当期純利益率(ROE)	11.0%	19.0%	7.5%	ワイエイシイホールディングス(株)	(6298 東証プライム) 連結
売上高経常利益率	3.2%	16.0%	6.4%	レーザーテック(株)	(6920 東証プライム) 連結



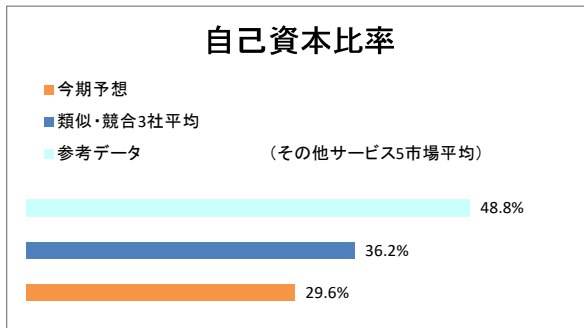
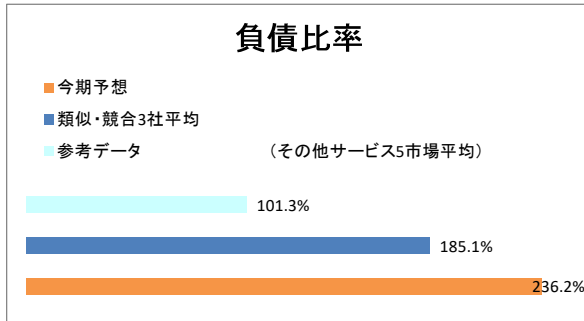
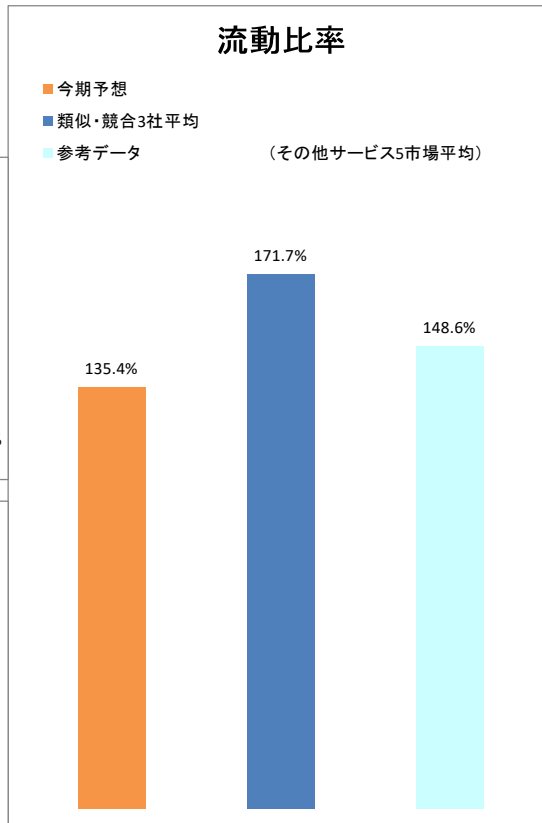
効率性分析	今期予想	類似・競合3社平均	参考データ (その他サービス5)
総資本回転率(回)	1.6	1.0	1.3
流動資産回転率(回)	1.9	1.1	2.4
固定資産回転率(回)	9.0	15.7	2.7



このレポートは、投資の参考となる情報提供を目的としたもので、投資勧誘を意図するものではありません。このレポートに用いられた数値及び意見等は、信頼に足ると考える情報源から得たデータ等に基づいており、KGR総研がその正確性を保証するものではありません。使用するデータ・表現等の欠落・誤謬等については責任をおいかねますのでご了承下さい。当社は、当資料の一部または全部を利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。投資の決定はご自身の判断と責任でなされますようお願いいたします。記載された意見や予測等は作成時点のものであり、正確性、完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更されることがあります。本資料の金融商品について当社や関連会社、及びその役員が自己売買または委託売買取引等を行う場合があります。内容に関する一切の権利はKGR総研にあります。事前の了承なく複製または転送等を行わないようお願いいたします。

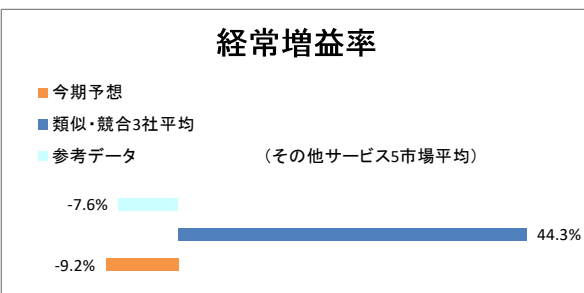
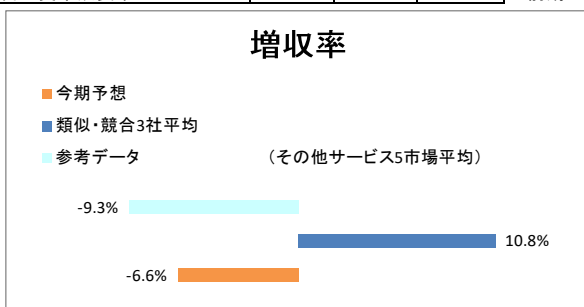
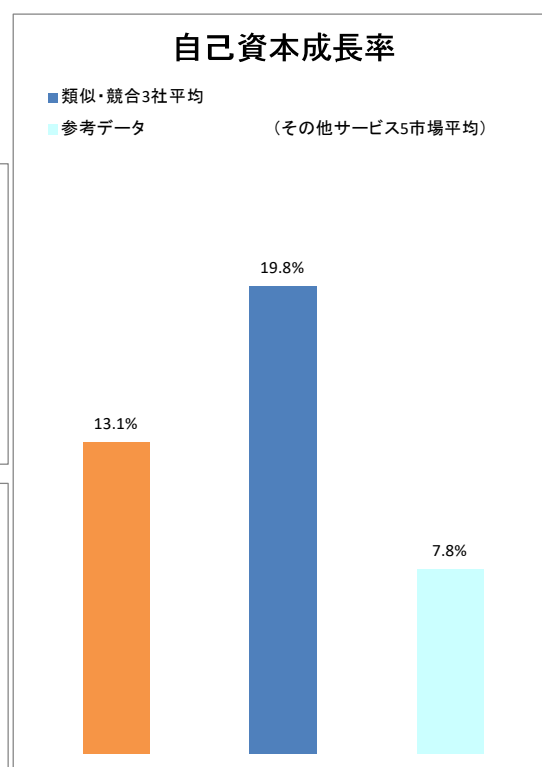
ミナトホールディングス(株) (6862 東証スタンダード) 連結

安全性分析	直近	類似・競合3社平均	参考データ (その他サービス5)
流動比率	135.4%	171.7%	148.6%
負債比率	236.2%	185.1%	101.3%
自己資本比率	29.6%	36.2%	48.8%



成長性分析	今期予想	類似・競合3社平均	参考データ (その他サービス5)
増収率	-6.6%	10.8%	-9.3%
経常増益率	-9.2%	44.3%	-7.6%
自己資本成長率	13.1%	19.8%	7.8%

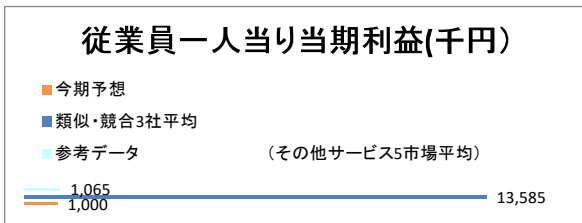
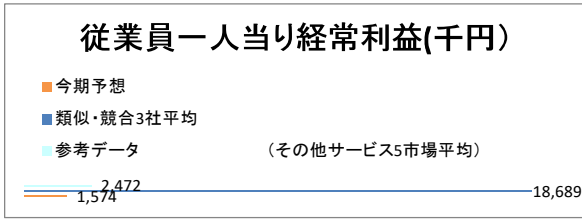
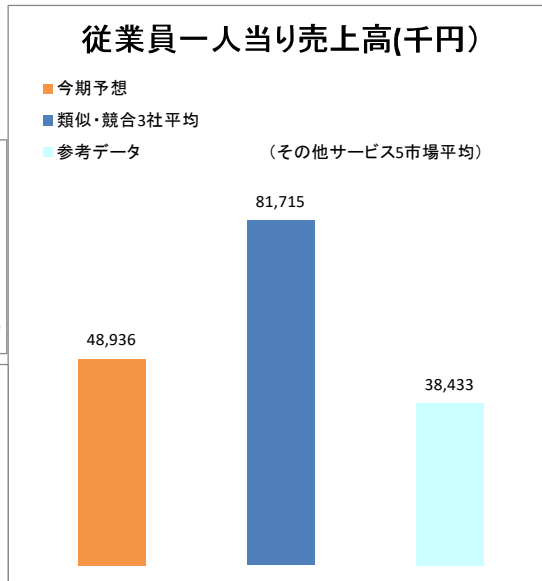
※前期



このレポートは、投資の参考となる情報提供を目的としたもので、投資勧誘を意図するものではありません。このレポートに用いられた数値及び意見等は、信頼に足ると考える情報源から得たデータ等に基づいており、KGR総研がその正確性を保証するものではありません。使用するデータ・表現等の欠落・誤謬等については責任をおいかねますのでご了承下さい。当社は、当資料の一部または全部を利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。投資の決定はご自身の判断と責任でなされますようお願いいたします。記載された意見や予測等は作成時点のものであり、正確性、完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更されることがあります。本資料の金融商品について当社や関連会社、及びその役員が自己売買または委託売買取引等を行う場合があります。内容に関する一切の権利はKGR総研にあります。事前の了承なく複製または転送等を行わないようお願いします。

ミナトホールディングス(株) (6862 東証スタンダード) 連結

生産性分析	今期予想	類似・競合3社平均	参考データ (その他サービス5)
従業員一人当たり売上高(千円)	48,936	81,715	38,433
従業員一人当たり経常利益(千円)	1,574	18,689	2,472
従業員一人当たり当期利益(千円)	1,000	13,585	1,065

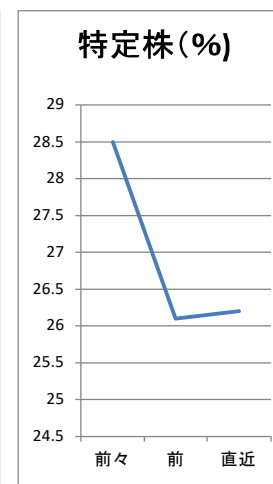
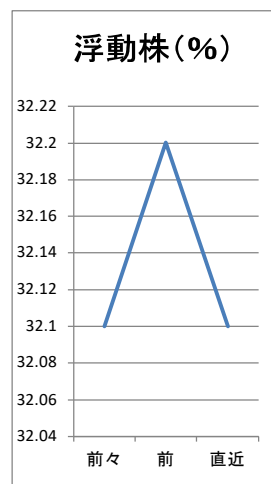
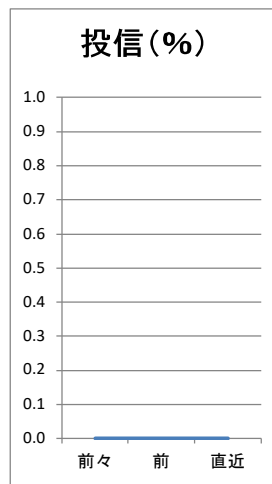
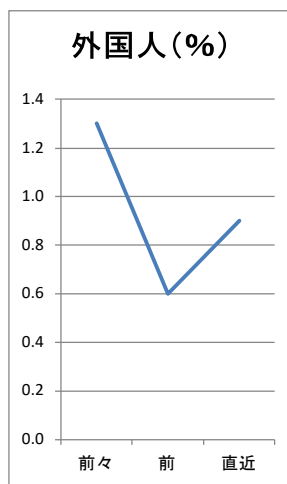
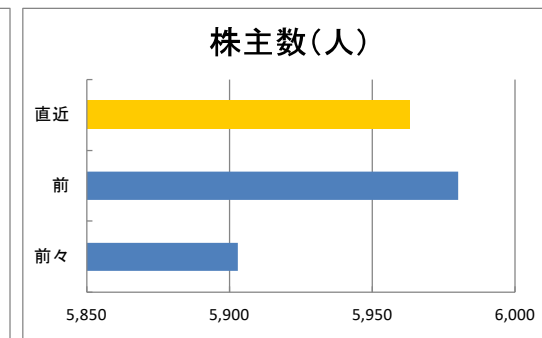
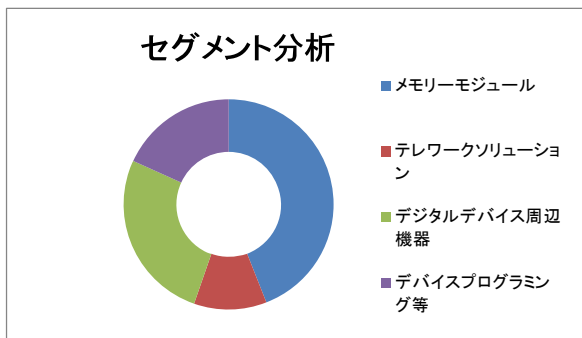


セグメント分析 22/03連

メモリーモジュール	44.1%
テレワークソリューション	11.2%
デジタルデバイス周辺機器	26.5%
デバイスプログラミング等	18.2%
合計	100.0%

資本構成分析

	(%)	(%)	(%)	(%)	(人)
	外国人	投信	浮動株	特定株	株主数
前々	1.3	0.0	32.1	28.5	5,903
前	0.6	0.0	32.2	26.1	5,980
直近	0.9	0.0	32.1	26.2	5,963



このレポートは、投資の参考となる情報提供を目的としたもので、投資勧誘を意図するものではありません。このレポートに用いられた数値及び意見等は、信頼に足ると考える情報源から得たデータ等に基づいておりましたが、KGR総研がその正確性を保証するものではありません。使用するデータ・表現等の欠落・誤謬等については責任をおいかねますのでご了承下さい。当社は、当資料の一部または全部を利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。投資の決定はご自身の判断と責任でなされますようお願いいたします。記載された意見や予測等は作成時点のものであり、正確性、完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更されることがあります。本資料の金融商品については当社や関連会社、及びその従業員が自己売買または委託売買取引等を行う場合があります。内容に関する一切の権利はKGR総研にあります。事前の了承なく複製または転送等を行わないようお願いします。

ミナトホールディングス(株)

(6862 東証スタンダード)連結

IR総合判断

★★★★

【コード】	【業種】	【市場】	【決算】	【〒】	【電話】
6862	電気機器	東証スタンダード	3月	105-0004	03-5733-1710
【住所】	東京都港区新橋4-21-3		【設立年月】	1956/12	
【代表者】	若山 健彦		【開示責任者】	取締役経営企画部門長 三宅 哲史	
【事業内容】			【直近株価】	512 円	

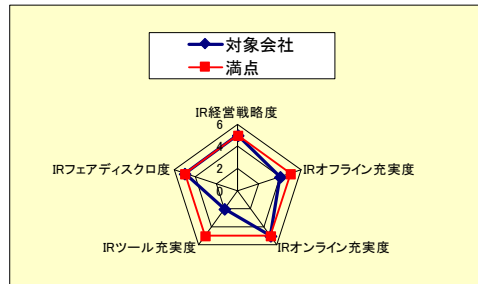
電子部品・機器、デジタル会議システム、ITシステム開発などの多様な事業を展開。新規分野進出等M&Aに注力。海外展開にも力を入れる。

IR活動評価 参考データ 点数 ミナトホールディングス(株)

1、IR活動実施状況(10点)				
実施している	89.3%	10		10
2、IRの組織(10点)				
専任部署		10		8
総務部	24.0%	4		
企画部	23.0%	8		
広報部	17.0%	3		
財務部		5		
経理部		3		
社長室		6		
その他		2		
3、経営トップの姿勢(50点)				
経営トップによるIR活動をしているか	83.6%	50		50
実施している		10		10
その形態は				
トップが投資家向け説明会に参加	81.8%	10		10
トップがアナリストの個別取材を受ける	67.6%	30		30
4、IRコミュニケーション(80点)		80		65
決算説明会	77.7%	10		10
個別面談	32.6%	10		10
海外説明会	15.9%	10		0
誰に対して実施するのか				
アナリスト・機関投資家	37.7%	10		10
個人投資家	13.4%	10		10
開示姿勢はフェアに行われているか	重点項目	20		20
取材を受けるだけでなく投資家を訪問	50.0%	10		5
5、IRツール(20点)		30		15
株主通信	89.6%	10		10
英文資料(アニュアルレポート等)	42.8%	20		5
6、IRサイト(100点)	97.5%	100		85
IRと明示されたサイトをもっているか	79.4%	10		10
トップメッセージ	45.9%	10		10
有価証券報告書	42.0%	10		10
決算短信	41.5%	10		10
月次報告・中計・説明資料等	36.2%	10		10
説明会情報	28.5%	10		10
動画	23.8%	10		10
メールマガジン	19.5%	10		10
FAQ(よくある質問への回答)	14.6%	10		0
英文版IRサイト	19.4%	10		5
7、IR効果測定(10点)				
している	84.3%	10		10
8、IR年間費用(10点)				
500万円以上～	24.0%	10		10

合計 300 KCR平均 203.7 ★の見方

※採点判断については、フェアディスクロージャーに重点を置きヒアリング及び客観的評価によってKCR総研独自の判断基準を用いています。



総合評価点	84.3%	66.4%	非常に良い270～	★★★★★
IR経営戦略度	96.0%	63.9%	良い230～	★★★★★
IRオフライン充実度	83.3%	66.9%	普通180～	★★★★
IRオンライン充実度	85.0%	67.8%	やや劣る130～	★★★
IRツール充実度	50.0%	45.5%	非常に劣る80～	★
IRフェアディスクロ度	100.0%	64.7%	問題あり0～	-

IR戦略分析レポートとは、当該企業のIRオンライン活動、オフライン活動、IRツール充実度、IRサイト充実度、IR経営戦略レベルの5つの視点から客観的に分析・評価されたレポートであり、KCR総研では企業のIRへの戦略的取組みが株価パフォーマンスに大きな影響を与えることから格付している。

このレポートは、投資の参考となる情報提供を目的としたもので、投資勧誘を意図するものではありません。このレポートに用いられた数値及び意見等は、信頼に足ると考える情報源から得たデータ等に基づいており、KCR総研がその正確性を保証するものではありません。使用するデータ・表現等の欠落・誤謬等については責任をおいかねますのでご了承ください。当社は、当資料の一部または全部を利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。投資の決定はご自身の判断と責任でなされますようお願いいたします。記載された意見や予測等は作成時点のものであり、正確性、完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更されることがあります。本資料の金融商品について当社や関連会社、及びその役員が自己売買または委託売買等を行う場合があります。内容に関する一切の権利はKCR総研にあります。事前の了承なく複製または転送等を行わないようお願いします。

KCR総研のレーティングシステム

個別企業

- +1 または Strong Buy = 当該銘柄の12カ月間の目標株価が現在の株価を20%以上上回ると判断する場合
- +2 または Buy = 当該銘柄の12カ月間の目標株価が現在の株価を10%以上上回ると判断する場合
- +3 または Neutral = 当該銘柄の12カ月間の目標株価と現在の株価の差が+10%~-10%未満の範囲内にあると判断する場合
- +4 または Sell = 当該銘柄の12カ月間の目標株価が現在の株価を-10%以上下回ると判断する場合
- +5 または Strong Sell = 当該銘柄の12カ月間の目標株価が現在の株価を-20%以上下回ると判断する場合

レーティング変更 (Changed) = 決算状況や、市況変動・環境の変化等により、レーティングおよび目標株価を変更する場合

レーティング停止 (Suspended) = 法令や、社内規定により、一時的にレーティングおよび目標株価を停止する場合

NR・未付与 = KCRのレギュラーカバーの対象ではありません

- ★★★★★ = 当該企業の買いを強く推奨する
- ★★★★ = 当該企業の買いを推奨する
- ★★★ = 当該企業の買い持ち・売り持ち (中立) を推奨する
- ★★ = 当該企業の売りを推奨する
- ★ = 当該企業の売りを強く推奨する

セクター

- 強気 = 当該セクターの構成銘柄の大半の投資判断が強気の場合、あるいは我々のカバー銘柄の投資判断の加重平均が強気の場合
- 中立 = 当該セクターの構成銘柄の大半の投資判断が中立の場合、あるいは我々のカバー銘柄の投資判断の加重平均が中立の場合
- 弱気 = 当該セクターの構成銘柄の大半の投資判断が弱気の場合、あるいは我々のカバー銘柄の投資判断の加重平均が弱気の場合

※レーティングの見方 ※レーティング有効期間: 12ヶ月

レーティング	総合評価指数		
+1 Strong Buy	80%~100%~	1年以内に+20%以上のアウトパフォームが予想される銘柄	★★★★★
+2 Buy	60%~80%	1年以内に+10%~のアウトパフォームが予想される銘柄	★★★★
+3 Neutral	40%~60%	1年以内に+10%~-10%の相対パフォーマンスが予想される銘柄	★★★
+4 Sell	20%~40%	1年以内に-10%~のアンダーパフォームが予想される銘柄	★★
+5 Strong Sell	~0%~20%	1年以内に-20%以上のアンダーパフォームが予想される銘柄	★

KCR総研の目標株価

個別銘柄のレーティングは、マネジメントによる一定の裁量の下、「(目標株価-現在の株価)/現在の株価」で定義される目標株価まで株価が上昇あるいは下落する潜在的余地に基づいて付与されます。多くの場合、目標株価は12カ月後の潜在バリュエーション、すなわち割引キャッシュフロー (DCF) 法やその他のバリュエーション手法を組み合わせて算出される当該銘柄の適正投資価値と等しくなります。

アナリストがレポートにおいて企業の目標株価に言及した場合、その目標株価はアナリストによる当該企業の業績予想に基づくものです。実際の株価は、当該企業の業績動向や、当該企業に関する市場や経済環境などのリスク要因により、目標株価に達しない可能性があります。

目標株価とレーティングは、それぞれの企業のレポートが発行された日現在のものです。このレポートの発行日のものとは限りません。それぞれ最近発行されたレポートをご覧ください。KCR総研の継続フォローアップに含まれていない銘柄の目標株価、レーティングは表示しません。

アナリスト証明

表紙に名前を記載されているアナリストは、レポートに記述されている全ての見方が各自のここで議論した全ての証券や発行企業に対する各自の見方を正確に反映していることを保証いたします。さらに、表紙に名前を記載されているアナリストは、各自の報酬が、直接的あるいは間接的にこのレポートで議論した推奨や見方によって、現在、過去、未来にわたって一切影響を受けないこと、ならびに、KCRグループ企業が行ったいかなるコンサルティング案件とも関係ないことを保証いたします。

利益相反に関する開示事項

KCR総研は、契約に基づき有償にて個別企業のIRコンサルティング及びIR支援サービスを実施しております。KCR総研が過去・現在においてサービスを提供している会社につきましては、<http://www.ir-channel.jp/event/>に掲載されている企業をご参照ください。本件につき情報が必要な方はKCR総研調査部管理係 (TEL: 06-6965-6100) までお問い合わせください。

本資料の金融商品について当社や関連会社、及びその役職員が自己売買または委託売買取引等を行う場合があります。表紙に名前を記載されているアナリストは本レポートのレポート発効日現在において本レポート対象銘柄の金融商品を保有しておりません。KCRグループの系列投資顧問会社である北浜キャピタル・アセット・マネジメント株式会社 (近畿財務局長 (金商) 第66号) (社団法人日本証券投資顧問業協会会員番号022-00252) は本レポートのレポート発効日現在において本レポート対象銘柄の金融商品を保有しておりません。また、北浜キャピタル・アセット・マネジメント株式会社が無限責任組員である北浜IRファンド第1号において本レポートのレポート発効日現在において本レポート対象銘柄の金融商品を保有しております。北浜キャピタル・アセット・マネジメント株式会社が無限責任組員である北浜IRファンド第2号において本レポートのレポート発効日現在において本レポート対象銘柄の金融商品を保有しております。また、北浜キャピタル・アセット・マネジメント株式会社が無限責任組員である北浜IRファンド第3号において本レポートのレポート発効日現在において本レポート対象銘柄の金融商品を保有しておりません。

このレポートは、投資の参考となる情報提供を目的としたもので、投資勧誘を意図するものではありません。このレポートに用いられた数値及び意見等は、信頼に足ると考える情報源から得たデータ等に基づいており、KCR総研がその正確性を保証するものではありません。使用するデータ・表現等の欠落・誤謬等については責任をおいかねますのでご了承下さい。当社は、当資料の一部または全部を利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。投資の決定はご自身の判断と責任でなされますようお願いいたします。記載された意見や予測等は作成時点のものであり、正確性、完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更されることがあります。本資料の金融商品について当社や関連会社、及びその役職員が自己売買または委託売買取引等を行う場合があります。内容に関する一切の権利はKCR総研にあります。事前の了承なく複製または転送等を行わないようお願いします。